

India Weekly

2020年9月14日



(対象期間：2020/9/7～2020/9/11)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年9月11日)

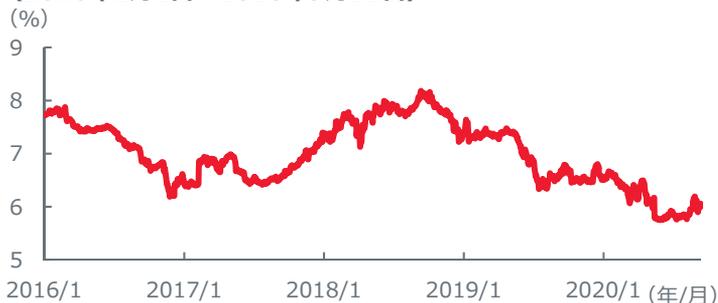


【株式市場】

7日、インド株式市場は前週末の米国株安が重石となったものの、小幅上昇しました。8日は米大手格付会社がインドの今年度の成長率見通しを引き下げがことなどから反落しました。9日は前日の米国株安や、英製薬大手による新型コロナウイルスのワクチン臨床試験が中断されるとの報道が嫌気され続落しました。10日は小売子会社の株式売却を巡る報道を受けて買われたコングロマリットがけん引して上昇し、週間でも上昇となりました。

2020/9/4	2020/9/11	変化率
38,357.18	38,854.55	+1.30%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年9月11日)



【債券市場】

週初は前週末の国債入札の結果が振るわなかったことから、インド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後も、月末に発表予定の今年度後半の国債発行計画を前に、財政悪化による国債の供給増加懸念がくすぶって利回りは上昇しました。9日に一旦買戻しが入って10年国債利回りは低下しましたが、その後再び供給増加への懸念が重石となって利回りは上昇し、週間でも上昇となりました。

2020/9/4	2020/9/11	変化幅
5.931	6.041	+0.110

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年9月11日)



【為替市場】

インドと中国の国境地帯における両国の緊張の高まりが意識されたほか、外国人投資家のインド株式市場からの資金流出が重石となって、ルピーは対米ドルで下落しました。一方、円は対米ドルで小動きとなったことから、ルピーは対円でも下落となりました。

2020/9/4	2020/9/11	変化率
1.452	1.444	-0.52%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。